

(様式2(1))

事業所名 尼崎グループホームラガール

作成日: 令和 8年 1月 6日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	運営推進会議へグループホームの利用者が参加できていない。	運営推進会議へグループホームの利用者にも参加していただく。	運営推進会議の構成委員へグループホームの利用者の参加が得られるように取り組む。	6ヶ月
2	11	カンファレンスの定期開催、職員間への周知ができていない事がある。	カンファレンスの実施、会議を実施した際には職員間に周知を図る。	回覧シート等を活用し職員間で情報共有を行う。	6ヶ月
3	23	入居後に把握した情報がフェイスシートに反映されていない。	新たに把握した情報に関しては、フェイスシートに反映させる。	適宜フェイスシートの見直しを行う。	6ヶ月
4	26	介護サービス計画書を作成する際、長期目標の期間が長期になっており、利用者の状況にあわせた期間になっていない。また家族の意向等が議事録に反映されいない。	家族や主治医などの意見は担当学会議録へ記録する。 利用者の体調や状況にあわせた期間設定を行う。	担当学会議を行う際、書面照会を行った際にも会議記録へ記録を残す。 目標期間が長期間になり過ぎないように、状況にあわせた期間設定を行う。	6ヶ月
5	35	防災訓練実施後、「訓練実施記録」等を各職員へ周知できていない事がある。	各職員へ「訓練実施記録」が周知できるようにする。	訓練終了後は、反省点や評価点などを「訓練実施記録」に記載し各職員へ周知する。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。